

平成27年4月27日（火）

「道の駅久米の里」発電所 稼働セレモニーに参加しました

津山信用金庫



（松岡理事長：右から3番目）



「道の駅久米の里」発電所は、自然豊かな環境を将来世代の子供たちに承継するため、持続可能な社会の創造と『低炭素都市つやま』の実現に向けて、津山市内外の方々からの支援金「久米の里さくらファンド」（クラウドファンディング）と当庫の融資によって設立された住民参加型の市民協働発電所です。

4月27日（月）に春の穏やかな晴天の下で稼働セレモニーが開催されましたが、当金庫では、当発電所の設立に向けた会議での各種情報提供のほか、資金調達面等で協力して参りましたことから、稼働セレモニーには、当金庫の松岡理事長が参列いたしました。

以上